

神奈川県総務部
財産管理課 御中

一部町内会長を対象とした旧県立川崎南高校の解体工事説明会開催に
対する抗議と説明会開催の要請

平成 19 年 9 月 20 日

「本気で臨海部の未来を考える会」

川崎南高を活かそう会

事務局 川崎ファクトリー

神奈川県川崎市川崎区鋼管通 4-14-18

TEL:044-344-6520 FAX:044-344-3936

前略

取り急ぎ緊急の抗議と、要請の文書を差し上げます。

先月、旧県立川崎南高校建物等解体工事の概要について、小田 5・6 丁目、小田 3 丁目、小田栄の町内会長への事前説明を行ったとのことですが、地域住民からの再三にわたる説明会の開催要請には応じぬまま、一部町内会長のみに対して、しかも、解体の根拠となるような、土壌調査結果やメリット比較結果ではなく実際の解体工事概要のみを説明するというのは、住民の意見をまったく無視した、非常に理解しがたいことです。

また、先日、市議会のまちづくり委員会の各委員宛に、市のまちづくり局長より「元川崎南高校建物等解体工事の概要について(報告)」が届いたと伺いました。その中で、解体工事の実施理由としまして、平成 18 年度の土壌調査結果を挙げているようですが、県知事からは 8/30 付文書で「土壌調査の結果、人体に影響なし」と明言されているにもかかわらず、再利用の検討も、ましてや住民への説明会も行わずに、解体工事の概要のみを市のまちづくり局を通じて、市民の代表である市議会のまちづくり委員に送付するというのは、まちづくりへの住民参加の道を閉ざす、非常に残念なことです。

日頃から地域の未来についてまじめに考えている地域住民、そして、本気で臨海部の未来を考える会「川崎南高を活かそう会」を代表しまして、上記 2 点について抗議させていただきますと共に、再度、旧県立川崎南高校をなぜ解体するのか、地域住民みんなが理解し、納得できるような各担当部署内における詳細な検討内容と結果について、説明会を開催していただけるよう、切に希望します。

9 / 2 7 (木) までに回答を頂きたいと思います。よろしくお願いします。

草々